

芝公園だより

◆2026年1月21日から2月20日までの間における送付文書や会議等の開催状況等についてお知らせします。

2026年1月

1月23日

▶令和7年度第18回正副会長会

当面の諸問題について検討

▶令和7年度第10回常務理事会

地域医療構想及び医療計画等に関する検討会、社会保障審議会介護給付費分科会等について報告、検討

1月28日

▶第10回地域医療構想及び医療計画等に関する検討会(厚生労働省)

標記検討会に構成員である東憲太郎会長の代理で瀬口里美常務理事が出席

▶第9回老健施設向けDX推進リーダー育成講座

標記講座参加者を対象にWebにて開催

▶令和7年度介護老人保健施設利用者等に対する急変時等の治療方針に関する意思決定支援にかかる調査研究事業ヒアリング

標記研究事業に係るヒアリング調査をWebにて実施

1月30日

▶「介護保険施設等を対象とした特定行為研修制度に関する説明会(第3回)について(お知らせ)」(全老健第7-214号)

会員、支部長あてに送付

▶e-roken<第517号>機関誌『老健』2月号を発行しました

登録会員、登録申込者あてに配信

1月31日

▶2025年度看護職員研修会

老健施設等に勤務する看護職員を対象に東京都内にて開催

▶介護保険施設等を対象とした特定行為研修制度に関するシンポジウム

介護保険施設等の看護師、医師、管理者等を対象に東京都内にて開催

2026年2月

2月2日

▶「令和8年1月末日現在公益社団法人全国老人保健施設協会正・準会員加入・申込状況等の送付について」(全老健第7-219号)

役員、支部長あてに送付

▶2025年度介護老人保健施設リスクマネージャー養成講座

標記講座の受講者を対象にWebにて開催(～2月27日)

▶令和7年度介護老人保健施設利用者等に対する急変時等の治療方針に関する意思決定支援にかかる調査研究事業第3回班会議

調査結果速報について報告後、報告書、事例集等について検討

▶e-roken flash 労災事故への備えを!全老健団体保険 新制度のご案内

登録会員あてに配信

2月5日

▶「公益社団法人全国老人保健施設協会次期役員改選の公示について」(全老健第7-222号)

会員、支部長あてに送付

▶『令和8年版 介護白書』第1回編集会議

令和8年版について意見交換

2月6日

▶第32回和歌山県介護老人保健施設大会(主催:一般社団法人和歌山県老人保健施設協会)

和歌山県内にて開催された標記大会の開会式に東憲太郎会長がオンラインにて出席

▶令和7年度第1回利益相反委員会

全老健共済会AMED研究開発事業の利益相反自己申告書の審査について

▶令和7年度第3回総務・企画委員会

令和8年度事業計画(素案)、令和8年度収支予算(素案)、全国大会開催地等について検討

2月7日

▶令和7年度滋賀県立リハビリテーションセンター教育研修事業【医師・専門職コース】(主催:滋賀県立リハビリテーションセンター)

オンラインにて開催された標記研修会で東憲太郎会長が講演

2月8日

▶第36回大分県老人保健施設大会(主催:公益社団法人大分県老人保健施設協会)

大分県内にて開催された標記大会で光山誠理事が講演

2月10日

- ▶2025年度新規加入施設研修
令和2～7年度までの新規加入施設職員を対象にWebにて開催（～2月27日）
- ▶e-roken flash 調査へのご協力をお願いします！
登録会員あてに配信
- 2月13日 ……………
- ▶令和7年度第19回正副会長会
当面の諸問題について検討
- ▶令和7年度第2回定例理事会
付議されたすべての議案について承認（本誌p.37に掲載）
- ▶e-roken＜第518号＞調査へのご協力をお願いします
登録会員、登録申込者あてに配信
- 2月14日 ……………
- ▶第3回介護保険施設等を対象とした特定行為研修制度に関する説明会
介護保険施設等の看護師、医師、管理者等を対象に東京都内の会場とWebの同時開催
- 2月16日 ……………
- ▶第254回社会保障審議会介護給付費分科会（厚生労働省）
標記分科会に東憲太郎会長が委員として出席
- ▶e-roken flash「広報アンケート」等へのご協力を

- お願いします
登録会員あてに配信
- 2月18日 ……………
- ▶「令和7年度第1回臨時社員総会の開催について（通知）」（全老健第7-230号）
会員あてに送付
- ▶第10回老健施設向けDX推進リーダー育成講座
標記講座参加者を対象にWebにて開催
- ▶e-roken flash 臨時社員総会の開催について
登録会員あてに配信
- 2月19日 ……………
- ▶第31回（令和7年度）広島県介護老人保健施設大会（主催：一般社団法人広島県老人保健施設協会）
広島県内にて開催された標記大会に東憲太郎会長が出席、講演
- 2月20日 ……………
- ▶第11回地域医療構想及び医療計画等に関する検討会（厚生労働省）
標記検討会に東憲太郎会長が構成員として出席
- ▶事務長会議（主催：新潟県介護老人保健施設協会 事務長会委員会）
新潟県内にて開催された標記会議で福田六花常務理事が講演

2026年2月の正・準会員加入状況は、全老健ホームページでご確認ください。



全老健 2026年度

安全推進月間

春期 4/1～4/30
秋期 10/1～10/31

ポスターの標語が決定しました

テーマ：転倒・転落

～老年症候群のために防ぎきれものではない～
転倒・転落のすべてが
過失による事故ではないことを説明周知していますか

「老いによる 防げぬ転倒 共に知ろう」

標語作者：高田裕貴
介護老人保健施設ルーエしもつま（茨城県）

たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

令和7年度

第2回定例理事会開く

全老健は2月13日、全老健事務局で令和7年度第2回定例理事会を開催した。令和8年度事業計画案など7議案について承認した。

令和8年度事業計画案や収支予算案を承認

挨拶で東憲太郎会長は、2月8日に投開票が行われた衆議院議員選挙に触れ、「東京28区の安藤たかお先生や私の地元の田村憲久先生をはじめ、多くの自民党の先生方が当選し、安定多数の政権となった。今後も高市早苗総理と片山さつき財務大臣の強力なサポートと当選された先生方のサポートがあれば、私ども介護業界にとってよい未来が開けるのではないかと期待している」と述べた。

議案は、第1号議案「令和8年度事業計画案」、第2号議案「令和8年度収支予算案」、第3号議案「令和7年度第1回臨時社員総会の開催」、第4号議案「委員会委員の承認」、第5号議案「正規職員就業規則等の改正等」、第6号議案「新規入会申込者（令和7年12月1日～令和8年1月31日）」、第7号議案「会員変更申請者（令和7年12月1日～令和8年1月31日）」で、全会一致で承認された。

第1号議案の令和8年度事業計画の総則では2026年度に実施される臨時介護報酬改定について「その影響をていねいに把握・検証するとともに、令和9年度介護報酬改定に向けて、今後の老健施設に求められる機能や役割が制度上適切に評価されるよう、実態に基づく調査・分析を通じて検討を深めていく」と明記した。

厳しい経営状況を実態調査で示してほしい

報告事項は、①業務報告②退会者（令和7年12月1



日～令和8年1月31日)③令和8年1月31日現在加入状況④代議員・予備代議員、支部及びブロッカー一覧——について報告を受けた。

基調報告として東会長が2025年度補正予算の物価高騰対応支援の問題、令和8年度介護報酬改定（期中改定）、介護職員等処遇改善加算、基準費用額等（食費等）の見直し、令和9年度介護報酬改定に向けた対応について説明した。

補正予算の物価高騰対応支援では、介護事業所・施設のサービス継続支援事業によって老健施設（定員100床）で合計240万円の補助が出る予定だったと説明。一方、自治体向けQ&Aでは「過去に購入した物品を補助対象とすることは認められない」「都道府県が事業所に内示した日以降に生じた経費を対象としている」との回答が出ていることから、「できるだけすべての施設に240万円が届けられるよう厚生労働省等に要請している」ことを明らかにした。

令和9年度介護報酬改定に向けた対応では、2024年度決算の赤字事業所の割合を見ると、全サービスのうち老健施設（49.3%）が最も高く、次いで通所リハビリ（48.6%）であることを指摘し、「老健施設関係でワースト1とワースト2を占めている。老健施設の厳しい経営状況を5月実施の介護事業経営実態調査で示してほしい」と実態調査の回答に協力を求めた。

また、鳥羽研二理事からは、国際アルツハイマー病協会の英文の年次レポートに、東会長と東京都健康長寿医療センターの岡村毅^{つよし}研究副部長との連名で、認知症短期集中リハビリの取り組みが掲載されたことが報告された。